

2022年11月11日

各 位

会 社 名 フロンティア・マネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役 共同社長執行役員 大西 正一郎
 (コード番号: 7038 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員 カンパニー企画管理部門長 濱田 寛明
 (TEL. 03-6862-8335)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022年2月10日に公表いたしました2022年12月期(2022年1月1日～2022年12月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期通期連結業績予想の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	一 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 7,000	百万円 800	百万円 800	百万円 500	円 銭 43.88
今回修正予想(B)	8,000	1,000	1,000	600	52.45
増減額(B-A)	1,000	200	200	100	—
増 減 率 (%)	14.3	25.0	25.0	20.0	—
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	5,741	501	514	338	29.70

2. 修正の理由

2022年12月期通期の連結業績は、経営コンサルティング事業においては、積極的な採用による人員増加の効果が現われてきたことに加え、SR/IR関連、DX関連、人事関連等のコンサルティングサービスの強化拡充が寄与し、また、M&Aアドバイザリー事業においては、大型・中型のM&A案件が順調に成立しており、連結売上高は前回発表予想を上回る見込みであります。

利益面につきましても、前述の経営コンサルティング事業とM&Aアドバイザリー事業の大幅な増収により、新設子会社フロンティア・キャピタル株式会社の事業立ち上げに伴う諸経費を吸収し、前回発表予想を上回る見込みであります。

この結果、当期通期の連結売上高予想は前回発表予想から1,000百万円増加して8,000百万円、営業利益は200百万円増加して1,000百万円、経常利益は200百万円増加して1,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は100百万円増加して600百万円となる見込みであります。

なお、第2四半期決算発表時(2022年8月12日)にお知らせしたとおり、当期の配当性向につきましては、連結当期純利益の40%へ目標を変更しております(変更前の目標は30%)。

(注)上記業績予想は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想とは異なる場合があります。

以上